

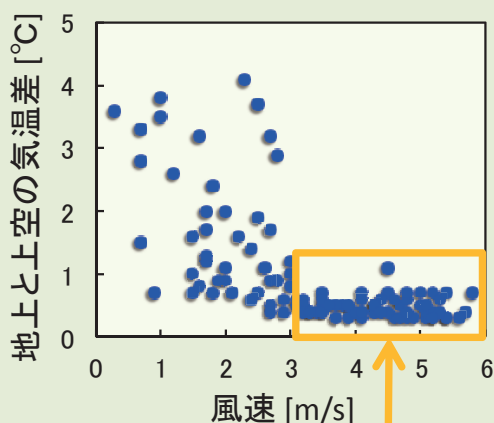
茶の節電型防霜ファン

(独)農研機構 野菜茶業研究所



お茶の霜の害を防ぐための防霜ファンの稼働を、
効果が高い時に限定することにより
30～60%の節電効果があり、
温暖化対策やコストの削減が可能です。

1 風が吹いてる日にファンは必要？



風が強い日 = 気温差がない時は
ファンを回しても効果が低い

2 節電型防霜ファンはどう違う？



気温差が小
= 風が強い
効果が低い時は
停止します

節電型は停止

従来型は稼働

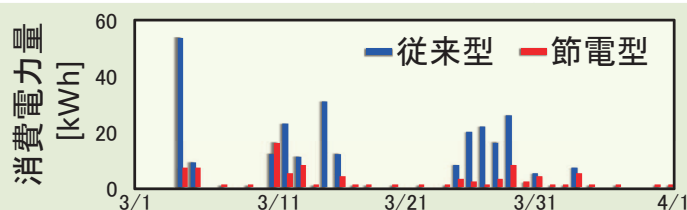
3 おすすめの設定



非常に寒い日は、温度差に関係無く、
送風が有効という結果を得ました。

そこで、地上が0°C以下の時は、
温度差に関わらず稼働をさせます。

4 節電効果はどれくらい？



	従来型	節電型	
総消費電力量 [kWh]	256	98	-61%
電気料金 [円/10a](静岡)	1180	600	-49%

収量・品質はそのまま、気候条件によりますが
30～60%節電効果が期待できます !